

平成30年度関東高等学校陸上競技大会

秩父宮賜杯第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

南関東・北関東地区予選会要項

主催 関東高等学校体育連盟・関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会・(一財)群馬陸上競技協会
群馬県教育委員会

主管 関東高等学校体育連盟陸上競技専門部・群馬県高等学校体育連盟陸上競技専門部

後援 (公財)群馬県スポーツ協会・前橋市教育委員会

1. 期 日 平成30年6月15日(金) 午前 9時00分 開会式 10時00分 競技開始(雨天決行)
16日(土) 午前 9時30分 競技開始(雨天決行)
17日(日) 午前 9時30分 競技開始(雨天決行)
18日(月) 午前 9時30分 競技開始(雨天決行) 閉会式 午後4時00分

2. 会 場 正田醤油スタジアム群馬(群馬県立敷島公園陸上競技場) 最寄駅:前橋駅
〒371-0036 群馬県前橋市敷島町66
TEL 027-234-9338(管理事務所)

3. 競技種目 ◆男子(21種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 八種競技

◆女子(20種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 七種競技

4. 競技規定 2018年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

5. 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 男子及び女子別の合計得点によって、学校順位を決定する。
- (3) 各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。

6. 引率・監督

- (1) 出場校の選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長が定める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により南関東大会・北関東大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校（転籍）後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 都県陸上競技協会を経て日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (9) 参加資格の特例

ア、上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により、大会参加資格を満たすと判断され、かつ各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定※に従い大会参加を認める。

イ、上記（3）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

※大会参加資格の別途に定める規定

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1)大会参加を認める条件

ア、関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ、参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ、各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ、各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2)大会参加に際して守るべき条件

ア、関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限

(外国人留学生の出場枠について)

①学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。

②在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。

③年齢は平成11年4月2日以降に生まれたもの。

④短期留学は除く。

⑤人数については、次の「8. 参加制限」(3)に記す。

8. 参加制限

- (1) 出場は各種目とも都県予選会の6位までの入賞者とする。但し、男女走高跳、男子棒高跳は6位までの入賞者6名、女子棒高跳は4位までの入賞者4名、男女5000mW・女子三段跳・女子ハンマー投、男女混成競技は4位までの入賞者とする。
- (2) 1種目1校3名以内とする。ただし、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は3種目以内（リレーは除く）とする。
- (3) 外国人留学生については、1校4名以内とし、1種目1校1名以内（この種目には、リレーを含む）とする。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、1校最大4種目とする。

9. 参加申込

(1) 申込書類（参加校は群馬陸上競技協会HPより必要書類をダウンロードし提出）

ア、様式 1	選手並びに役員参加申込書	都県別男女	各 1 通 (USB)
イ、様式 2	大会参加申込書	学校別男女	各 1 通
ウ、様式 3	各都県予選会成績表	都県別男女	各 1 通
エ、様式 4	学校別宿泊、弁当申込書（1部はコピー）	学校別	2 通
オ、様式 5	参加料納入一覧表	都県別	1 通
カ、様式 6	プログラム申込一覧表	都県別	1 通
キ、その他	プログラムと記録集(予選ラウンドからの記録一覧)		1 部

(2) 申込方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて下記に申し込む。

〒379-0116 群馬県安中市安中 3702
新島学園高等学校内
中村 信勝
TEL 027-381-0240 FAX 027-381-0630

(3) 申込期日

平成30年5月25日（金）必着

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。（詳しくは、別紙「関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」をご参照下さい。）

10. 参加料

(1) 参加料 1人 2,100円

(2) 納入方法 各都県高体連陸上競技専門部でまとめて、下記の口座番号に振り込む。

振込先：群馬銀行（金融機関コード0128）

支店名：伊勢崎北支店（店番号156）

口座番号：普通 0512172

口座名：平成30年度関東高等学校陸上競技大会 実行委員会 会計 小林雄太

（ヘイセイサンジュウネンドカントウコウトウガッコウリクジョウキョウギタイカイ
ジッコウイインカイ カイケイ コバヤシユウタ）

(3) 連絡先 〒372-0013 群馬県伊勢崎市上植木本町 1702-1

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校内 小林 雄太

TEL 0270-21-4151 FAX 0270-23-0292

(4) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

11. 宿泊

(1) 本大会参加者の宿泊は、必ず実行委員会事務局で斡旋した宿舎とする。

(2) 宿泊費（諸税込）は1泊2食（Eは1泊朝食）で、下記のA・B・C・D・Eとする。

A10,500円・B9,500円・C8,500円・D伊香保地区9,500円・E1泊朝食7,000円

昼食弁当：お茶付き1,080円・お茶無し950円（税込）

(3) 宿泊予納金は徴収しない。

(4) 申込方法は各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部で一括し、別紙「平成30年度関東高等学校陸上競技大会宿泊要項」に記載の申込先に申し込むこと。

12. 表彰

- (1) 学校対抗男女別8位まで、閉会式で表彰する。
- (2) 種目別8位まで賞状を授与する。表彰式への参加は6位（男女走高跳、男子棒高跳は6位6名、女子棒高跳は4位4名、男女5000mW・女子三段跳・女子ハンマー投は4位、男女混成競技は3位）までとする。
- (3) 種目別優勝者にはメダルを授与する。

13. 学校受付

- (1) 平成30年6月14日（木）12時から競技場正面入口付近で行う。（6月15日以降も同所で行う）
- (2) ナンバーカード（主催者作成）・プログラム・領収書（参加料・プログラム代）を学校別に配布する。

14. 競技場

主競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは、トラック競技9mm以下・フィールド競技12mm以下とする。また、スパイクピンの直径は4mm以内、数は11本以内とする。

15. 競技用具

棒高跳用ポールは各校で準備すること。競技場に備えていない投てき用具については、検査を受け、承認されたものに限り使用できる。その他の競技用具は、すべて大会事務局で用意したものを使用すること。

16. 優勝杯返還

前年度総合優勝校（男・女、南・北）は、優勝杯を監督会議時に大会事務局に返還する。

17. 全国大会出場権

本大会の各種目6位（男女走高跳・男子棒高跳は6位6名、女子棒高跳は4位4名、男女5000mW・女子三段跳・ハンマー投は4位）までが、全国大会の出場権を得る。ただし、男女混成競技は3位までと各地区4位から6位の選手の中から全国上位5名が出場権を得る。

18. 応急手当

競技中に発生した疾病・傷害などの応急手当については大会事務局で行うが、以降の手当は行わない。

19. 諸会議

- | | | | | |
|----------------|---------------|--------|-------------|-------|
| (1) 各都県委員長会議 | 平成30年6月14日（木） | 11時00分 | 正田醤油スタジアム群馬 | 役員室 |
| (2) 監督会議 | 平成30年6月14日（木） | 13時00分 | 正田醤油スタジアム群馬 | 会議室 |
| (3) 競技力向上委員長会議 | 平成30年6月14日（木） | 14時00分 | 正田醤油スタジアム群馬 | 会議室 |
| (4) 記録情報担当者会議 | 平成30年6月14日（木） | 14時00分 | 正田醤油スタジアム群馬 | 記録情報室 |